

とままえ



風かおる
人が輝き
躍動するまち



まちひと百景

第13回北海道風車まつり大盛況!

7月24日(日)にとままえ夕陽ヶ丘未来港公園で開催された第13回北海道風車まつり&2016エビ籠オーナーinとままえは約8千人の来場者で賑わった。

絶好の晴天となったこの日は、朝からエビ籠オーナーの申込者が列をつくった。午後からのステージショーに来場者もうなぎ昇りに。

町民もステージに、出店に、体験コーナーに苫前町の1日を満喫していたようだ。

- 檜森正春さん叙勲受章ほか… 2
- ありがとう・さようならトーマスほか… 3
- まつり特集… 4~5
- 古丹別連合町内会ほか… 6
- 健康ばんざい… 7
- 後期高齢者医療ガイド… 8
- 国民年金・ファイヤー通信… 9
- 学びの広場… 10
- 住まいる情報… 11
- 風車まつりギャラリー… 12

まちの人口

人口/3,270人(男/1,559人:女/1,711人)
世帯数/1,591世帯 (7月31日現在)

檜森正春さんに瑞宝双光章授与

平成28年春の叙勲において、保護司として活動されている檜森正春さんに「瑞宝双光章」が授与された。

檜森氏は昭和59年12月保護司に委嘱されて以来31年余り、社会奉仕の精神に徹して罪を犯した人の改善更生などに貢献し、保護観察の対象者やその家族との信頼関係を築きながら、面談などを重ねて更正に導いた。

檜森さんは、「旭川保護観察所長様を始め、羽幌地区保護司会の先生方など多くの皆様方にご支援ご指導をいただいた。面談で対象者が自宅に来ることもあり、家族には苦勞をかけた」と一昨年に亡くなった妻の仏壇に感謝を述べていた。



北海道中学校陸上競技大会へ出場 ～清水涼雅くん・野村優大くんが訪問～



古丹別中学校3年
野村 優大



苫前中学校3年
清水涼雅

留萌地方中体連陸上競技大会の砲丸投げ男子の部で優勝した苫前中学校（小澤洋一校長）3年の清水涼雅くんと陸上400m男子の部で優勝した古丹別中学校（大井学校長）3年の野村優大くんが7月14日（木）に役場を訪問し、池田文敏教育長の激励を受けた。

清水くん・野村くんからは、「全道大会では自己記録を少しでも更新できるようにがんばります。」と決意を述べていた。

平成28年度北海道消防操法訓練大会へ出場 ～町の消火活動に活かしたい～

7月15日（金）平成28年度北海道消防操法訓練大会が北海道消防学校（江別市）で開催され、本町消防団からは、西大志さん、前川祥希さん、鈴木智大さん、竹谷諭さん、早川尚さんの出場と併せ38名の応援団が駆けつけた。この大会は、全道各地の代表が集い小型ポンプ操法の訓練を競うもの。

訓練では、操作要領、行動、動作並びに放水までの時間など細かな採点がされるが、本町消防団は惜しくも入賞とはならなかった。

西大志さんは、「2月よりこの大会に向けて訓練を重ねてきた。結果はともなわなかったが、訓練技法で学んだ技術を町の消火活動に活かしたい」と述べていた。



ホワイトビーチ安全祈願祭



7月16日（土）にたまえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチで安全祈願祭が開催され、森町長ほか来賓などあわせて30名がこの1年の安全を祈願した。

晴天の中行われた祈願祭では、苫前神社の瀧川慎吾宮司による祝詞奏上や玉串奉てんなどを行った後、森町長は「ホワイトビーチでは数十年来大きな事故は発生していない。周辺のオートキャンプ場や未来港公園などとあわせて事故が発生しないよう万全を期すこととしたい」と挨拶した。

とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチは7月16日（土）から8月21日（日）までの約1ヶ月開設している。

「ミナサン・オセワナリマシタ」～トーマスありがとう! さようなら!～



平成25年8月より本町の英語指導助手として町の小中学校や高校などで指導してきたハイル・トーマス・ケンタロウKさんが、任期となる3年間を終え、この7月いっぱいまで本国であるアメリカへ帰国することとなった。

トーマスさんは、とてもアクティブな方で長期の休日を利用しては、全道や全国の観光地に足を運んだと言う。苫前町では景色のいいホワイトビーチが好きだったとのこと。また、苫前神社祭で御神輿を担いだり、ふるさと祭りではかき氷を作ったりして本国では経験することのない貴重な体験だったと感想をのべた。

トーマスさんは「本国に帰っても日本語を使う仕事をしたい」と語った。

トーマスさんからのメッセージは次のとおり。

さようなら メッセージ



3年前苫前に来た時、北海道の自然を見てびっくりしました。私はアメリカカリフォルニア州のロサンゼルスで育ちました。北海道で生活していくことに不安を感じました。でも、苫前に住んでいる人のお陰で人間として成長しました。

私は苫前に住んでいた間に、たくさんいい思い出をつくりました。神社祭りで御輿を担いだり、ふるさと祭りでかき氷をつくったり、アメリカで体験できないことを忘れません。

帰国したらちよつと休んで仕事を予定です。次の仕事で日本語を使える機会があったらいいと思います。苫前は景色がいいし、町民も優しくかったです。絶対いつかまた来たいと思います。この三年間お世話になりました。ありがとうございました。

Thank you and
see you again

学習進んでいるよ ～学びの寺小屋～



家庭学習の習慣づけを後押しする事業として開催されている学びの寺小屋が7月25日(月)から27日(水)までの3日間で苫前地区はとままえ温泉ふわつと、古丹別地区は町公民館で開催された。

参加者登録者数は両地区をあわせると延べ248名が学習に取り組んだ。

主催者の町教育委員会からは「昨今では学習塾とか盛んに行われているが、やはり学校での勉強や家庭生活での勉強が一番大事だということを学んでほしい」と挨拶した。

参加した児童生徒は学校で出された課題やドリルなどを持参し、学習に取り組んでいた。

プールのリニューアルオープン ～B&G海洋センター記念式典～

7月23日(土)B&G海洋センターにおいて、修繕工事完了に伴うリニューアルオープンの式典が開催された。式典には、町内の水泳少年団の団員なども参加してオープンを祝った。

今回の修繕では上屋鉄骨の全面塗装や管理屋根の全面改修および照明のLED化、経年劣化したプール缶体の防水工事が行われた。

記念式典に参加したB&G財団専務理事の菅原悟志氏は、「明るく元気な苫前の子どもたちに、2020年に開催される東京オリンピックの出場する選手が出て欲しい」と挨拶した。生まれ変わったプールでは、今後子供たちの体力向上に向けた取り組みが実施される。



北海道マラソンに参加します ～目指すは完走～



8月28日(日)札幌市で開催される北海道マラソン2016に本町から古丹別小学校仲本杉久教諭(36)が出場することとなった。主催する組織委員会では30回目を節目となる今大会で、北海道内の全179市町村から各1名出場する「179市町村参加企画」により参加するもの。

今回の参加にあたり仲本先生は、「最近クラスの子と一緒に走ったりしている。充分なトレーニングはできていないが、子供たちに顔向けできるように完走を目指したい」と述べた。

ガンバレ!! 仲本先生。

苫前神社祭

7月5日~7日



来る!

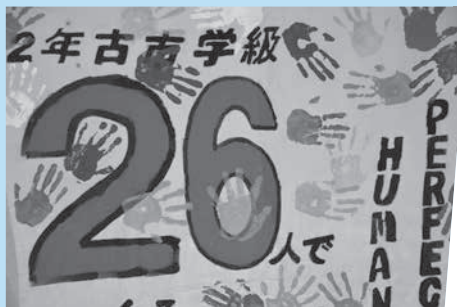
古丹別神社祭

7月11日~13日





苫商祭 SUMMER-CARNIVAL ～苫 SHOW TIME～



夏が



北海道風車まつり 7月24日



7月24日(日)とままえ夕陽ヶ丘未
来港公園で第13回北海道風車まつり
& 2016エビ籠オーナーin苫前が
開催され、約8千人の来場者であふ
れた。

苫前中学校吹奏楽部によるオープ
ニングの後、千葉國雄実行委員長、
森町長が「苫前町を満喫し楽しんで
ください」と挨拶、まつりがスター
トした。

エビ籠オーナーin苫前では、約8
00kgの水揚げされた新鮮な甘エビ
やボタンエビを、約350名のオー
ナーで山分け、カゴいっぱい抱え、
満足した表情で持ち帰っていた。

午後からはステージショーとして
稚内や和寒のチームによるYOSA
KOIソーラン、ネネ&ワカとナイ
ンキャットライブスによるライブス
テージの後、大トリは細川たかしさ
んによるスペシャルステージが行わ
れた。

会場を巻き込みながらの細川さん
の歌唱力に会場のボルテージも一気
に上がった。

また、子どもたちが楽しみにして
いる建設重機体験やボディジュエリ
ーなどアミューズメントコーナーで
はたくさん笑顔があふれていた。
さらに、風の屋台村もとままえの
味を食べようと列を作り、買い求め
るお客さんで賑わっていた。